

平成 31 年 5 月吉日

薬剤師会・病院薬剤師会会員各位

宮城県病院薬剤師会 会長 石澤文章
生涯教育委員会 委員長 田中 敏

「簡易懸濁法研修会」の開催について

新緑の候、皆様には益々ご活躍のことと思います。さて、宮城県病院薬剤師会では、宮城県薬剤師会 簡易懸濁法研究会と共催で下記の日程で簡易懸濁の研修会を企画いたしました。簡易懸濁は現在入院・在宅などで汎用されていますが、今回は簡易懸濁法研究会のご協力を得まして実技セミナーも開催致します。また、簡易懸濁への理解だけでなく、ポリファーマシーの講演もあり、日常業務への取組みにも有用であると考えております。実技は定員もありますが是非多数の皆様のご参加をお願いいたします。

記

日時:2019年7月20日(土) 14:00~18:30(13:30より受付開始)

会場:東北医科薬科大学 小松島キャンパス 中央棟2階 2A 講義室

【特別講演Ⅰ】 14:00~15:00

『過剰でも過少でもない薬剤の適正使用を考える ―真のポリファーマシー対策とは?―』

大洗海岸病院 薬剤部長 新井 克明 先生

〈休憩〉 15:00~15:10

【特別講演Ⅱ】 15:10~16:10

『適正な簡易懸濁を習得するために~現場で生かせる簡易懸濁~』

東京薬科大学 薬学部 薬学実務実習教育センター 講師 秋山滋男 先生

【簡易懸濁法実技セミナー】16:20~18:20

◇オーガナイザー

大洗海岸病院 薬剤部長 新井 克明 先生

◇ファシリテーター

東京薬科大学薬学部 薬学実務実習教育センター 講師 秋山 滋男 先生

参加費 500 円(実技の材料費として)

* 日病薬病院薬学認定薬剤師制度 研修番号Ⅱ-1 (2単位)申請中

日本薬剤師研修センター認定 1 単位

簡易懸濁法認定薬剤師認定 2 単位取得可能

共催:宮城県病院薬剤師会 簡易懸濁法研究会 協和化学工業株式会社(製造元)

講演:東北病院薬剤師会

【FAX 申込書】

7月20日開催『簡易懸濁法研修会』参加申込書

実習講演の都合上、定員を80名とさせていただきます。尚、参加者多数の場合には先着順とさせていただきますので悪しからずご了承願います。

準備の都合上、参加希望の方は、6月27日(木)までに、みやぎ県南中核病院 田中 _____
(Fax : 0224-51-5502 あるいは e-mail : smmc.kendaku@gmail.com)までお申し込みください。 _____
施設で多数の場合は名簿を別紙添付してください。

→定員に余裕ができましたので、追加募集をいたします。参加をご希望される方は、
smmc.kendaku@gmail.comまでお問い合わせください。(なお、追加募集の方は研修シール等の即日配布ができない可能性がございます。あらかじめご了承ください。)

ご芳名 _____

ご所属・施設名 _____

連絡先 (e-mail) _____

申し込みされた方には後日、確認メールをお送りします。